

- 31) 林 隆一：病情報システムについて。高岡市民病院講演会，1992，9，高岡。
- 32) 三瀧忠道：アレルギー性疾患の管理と指導—和漢診療の経験を通して—。平成3年度北信越・東海ブロック養護教諭実技講習会，1991，7，富山。（1991年追加）

検 査 部

部長(併任)	櫻川信男
副部長(兼務)	新谷憲治
助手	早川由美子
副技師長	大門良男
主任技師	奥田忠行

◆ 原 著

- 1) 大門良男，三沢成毅，松田淳一，立脇憲一，原沢 功：薬剤感受性検査法。日本臨床微生物学雑誌 2: 135-140, 1992
- 2) 大門良男，相原雅典，小栗豊子，菅野治重ほか：Tosuflozacin LomefloxacinのWHOおよびNCCLS規格に準拠した一濃度ディスクの作製と判定基準の検討。臨床病理 40: 73-80, 1992.
- 3) 奥田忠行，小西 徹，桧山幸孝，鍛冶利幸，新谷憲治，櫻川信男：小児期脳波記録における過呼吸賦活法の標準化に関する検討。臨床検査 36: 1271-1274, 1992.

◆ 学会報告

- 1) 早川由美子，田澤滋樹，石川泰一，新谷憲治，櫻川信男：トロロンビンによる培養ヒト正常線維芽細胞株(IMR-90)からの組織プラスミノゲン・アクチベタ(t-PA)産出放出の促進作用。第54回日本血液学会総会，1992，4，東京
- 2) 早川由美子，田澤滋樹，石川泰一，新谷憲治，櫻川信男：トロロンビン及びフォルボールエステルによる培養ヒト正常線維芽細胞株(IMR-90)からの組織プラスミノゲン・アクチベタ(t-PA)産出放出の促進作用。第33回日本脈管学会総会，1992，10，岡山。
- 3) 早川由美子，小池千里，田澤滋樹，石川泰一，新保雅宏，新谷憲治，櫻川信男：正常肝及び肝癌細胞株におけるアンチトロロンビンⅢとヘパリンコファクタⅡの遺伝子発現。第15回日本血栓止血学会総会，1992，11，奈良。

薬 剤 部

教授	堀越 勇
助教授	足立 伊佐雄
助手	佐藤 均
副部长	中川 輝昭
主任薬剤師	足立 博一
主任薬剤師	三村 泰彦
薬剤師	篠田 健一
薬剤師	北沢 英徳
薬剤師	川尻 憲行
薬剤師	小野 敦央
薬剤師	高松 茂樹
主任薬剤師	安井 智美
主任薬剤師	黒崎 俊美
薬剤師	足立 晶子
薬剤師	安田 有希子
薬剤師	格谷 美奈子
薬剤師	前田 章子
薬剤師	内海 圭子

◆ 著 書

- 1) 堀越 勇：「旅の常備薬・主治医のアドバイス 27章」JR東京総合病院監修，p30-38，交通新聞社，1992.
- 2) 堀越 勇，龍村俊樹：救急医療用医薬品とその薬理作用，龍村俊樹編著「救急医療の臨床」p187-197，医薬ジャーナル社，東京，1992.
- 3) 池田義雄，影山 茂，熊坂一成，竹内登美子，中川輝昭 編「薬の作用・副作用と看護へのいかしかた」p2-7, 19-120, 417-441 医歯薬出版，東京，1992.
- 4) 中川輝昭，竹内登美子，玉木ミヨ子 編著「ポケットブック治療薬マニュアル」医歯薬出版，東京，1992.
- 5) 黒崎俊美，足立晶子，中島さゆり：入院調剤技術基本料取得への取り組み，高橋則行 監修「病棟薬剤師活動の取り組み」p184-188，薬事新報社，東京，1992.

◆ 原 報

- 1) Puopolo K., Kumamoto C., Adachi I. and Forgacs M.: A Single Gene Encodes the Catalytic "A" Subunit of the Bovine Vacuolar H⁺-ATPase. J. Biol. Chem., 266, 24564-24572, 1991.
- 2) 林 隆一，中川輝昭：病院総合情報システム稼働にともなう処方発生源入力とその評価。医療情報学 10, 369-380, 1991.